



枚方市立伊加賀小学校

《臨時休校号》

令和2年

5月11日

# 学校だより

児童数 541名

学級数 21学級

## 分散による登校日を実施します！

新型コロナウイルス感染拡大による世界中が初めて体験する事態が長く続き、ご家族のみなさんがたいへん不安な毎日を過ごされていることと拝察いたします。緊急事態宣言が今月末まで延長され、臨時休校も依然として続いています。子どもたち・ご家族のみなさんの感染症の心配のみならず、精神的・身体的に疲弊してはいないか心配です。これまでの“休校疲れ・自粛疲れ”による悪影響がなければと願っています。

今の2年生以上の方にとっては、突然の臨時休校、そして3月24日の慌ただしい修了式以来、期待に胸を膨らませて入学式を迎えた1年生にとっては、それ以来登校できていません。新しい年度を迎えても子どもたち・保護者のみなさんのご期待に応えることができていない現状をわれわれ教職員ももどかしく、心苦しく思っています。

今社会では、生活が大幅に制限され、自宅に留まることを求められています。休校期間中、感染リスク軽減のため、子ども・保護者のみなさんとの対面を極力なくすため、家庭訪問は必要最低限とし、ポスティングやメール・電話による対応をさせていただきました。そのような間も、学校再開に向けて何ができるかを模索しています。その上で、伊加賀小学校として大切にすべき優先課題として、「(1)子ども・保護者、教職員の健康と生命を守ること (2)子どもの学習権を保障すること」と考えてきました。

現在、徐々に明るい兆しも見え始めていることから、現状から感染拡大に特段異変がない限り、子どもたちの感染リスクを極力低減し、今週後半から分散による登校日を設定いたします。登校日の設定により、教職員が子どもたちに直接語りかけつつ子どもたちの状況把握に努め、子どもたちの様々な心配・不安の解消を図りたいと考えています。また、子どもたちの感染リスク低減を目的に学校生活における行動様式の変容について指導するとともに、新型コロナウイルス感染症に対する正しい理解のもと、感染者等に対する差別や偏見についても指導していきたいと思っております。

子どもたちの登校に際しては、健康観察をはじめ、マスク着用や“3密”の回避、人が触れる場所の消毒など、子どもの安全と感染リスクの低減に努めます。なお、感染リスク低減の内容の詳細は、学校ホームページ上『学校再開後の感染症対策について』をご覧ください。感染リスクを完全にゼロにすることはできませんが、可能な対策を施します。それでもご不安な場合は、ご家庭の判断で登校を見合わせていただくことも可能です（その場合も欠席扱いとはしません）。登校されない児童へは、登校日の後、担任より連絡いたします。

ともにつらい毎日が続きますが、そんなときだからこそ、われわれは子どもたちとの時間をより大事にしたいと思っております。引き続きお子様の健康状態、保護者ご自身の健康に十分注意していただきながら、学校再開に向けて規則正しい生活をよろしく願います。